



慶應義塾大学ビジネス・スクール

日本企業の決算報告 2002

< b >

以下に掲げる連結財務諸表は、いずれも著名な日本企業のもの（2002年3月決算期、ただし㈱ファーストリテイリングは2001年8月期）です。ただし、簡潔に要約を加えてあります。この程度の要約財務諸表から、それぞれの企業の体質的な特徴をどのくらい読み取ることができるのでしょうか？

現実の世界で見かけるそれぞれの企業の製品、サービスや店舗、新聞紙上などで見聞きする情報などをすべて思い起こしながら、企業の実態について推論をめぐらせてください。事業構造や体質上の特徴、経営戦略などについて、思いつくものをすべて挙げてください。

特に「日本企業の決算報告 2002< a >」に掲載した企業とも比較して、検討してください。

【掲載企業名】 (注)いずれも金額の単位は「十億円」

- (1) ㈱東京三菱フィナンシャル・グループ
- (2) 日本電信電話㈱
- (3) ㈱ファーストリテイリング
- (4) 本田技研工業㈱
- (5) ㈱三共 (SANKYO---パチンコ・パチスロ機関連企業)
- (6) 山之内製薬㈱
- (7) 松下電器産業㈱

このケースは慶應義塾大学ビジネススクール 山根 節がクラス討議の資料として作成した。

(2002年11月)